

飼い主責任の不在

犬を手放す理由は、何も子犬がたたくさん産まれたということだけではありません。

犬を飼い始めたけれど、「よく吠える」、「言うことを聞かない(しつけの問題)」、「人に危害を加えようとする」などの犬の問題行動が、犬を手放す理由にも挙げられます。

テレビなどで知っている人もいるかと思いますが、犬はリーダーのもとに群れをつくって暮らす習性があり、犬は自分のことを犬だと思っ

望まれない生命をなくすために

平成18年度、嘉穂保健福祉環境事務所において捕獲された犬は328頭、引取犬は237頭(成犬・71頭、子犬166頭)にも及んでいます。

- ① 犬と飼い主の関係を確立する
- ② 犬を理解し、コミュニケーションを図る
- ③ 人間社会のルールを教える
- ④ 犬をコントロールすることが大切なのです。

▶トラックで運ばれた犬が最後に入る犬房



この数字を平成16年度と比較すると、捕獲犬と引取子犬は2割以上増えています。残念ながら、私たちの住む桂川町も、昨年の捕獲犬・引取り犬件数は、ゼロではありません。

また、昨今のペットブームと比例するように、犬の放し飼いや、フン害といった苦情も、増加しています。そのため最近では、飼い主のモラルの向上が強く求められています。

望まれぬ生命を減らすためには、飼い主の知識が必要です。そしてそれは、人間と犬とがこれからも良きパートナーとしてやっていくための、第一歩なのかもしれません。

「子犬の譲渡会」のお知らせ

(財)福岡県動物管理センターでは、子犬の譲渡会を行っています。

譲渡子犬は生後2カ月前後で、ワクチン接種及び初歩的なしつけを行っています。

愛情と責任を持って、最後まで飼ってくださる方に譲渡を行います。譲渡会の前には開催される「これから犬を飼う人のための講習会」への参加が必要となります。

なお、代理の方の受講はできませんので、ご了承ください。

これから犬を

飼う人のための講習会

とき 10月3日(水)

受付 13時～13時30分

講習 13時30分～15時30分

子犬の譲渡会

とき 10月6日(土)

受付 13時～13時30分

講習 13時30分～15時30分

待ってワン



▲ この子犬と譲渡会は関係ありません

問合せ先 同センター
☎092・944・1281



▲ (財)福岡県動物管理センター内にある慰霊碑。毎年9月下旬の動物愛護週間には、慰霊祭が行われている。